



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月4日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社 ソトー

コード番号 3571 URL <http://www.sotoh.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 高岡 幸郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理部長 (氏名) 上田 康彦

TEL 0586-45-1121

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	8,898	8.9	526	△1.2	690	△31.8	508	△29.4
26年3月期第3四半期	8,173	△2.9	533	25.7	1,012	108.8	720	75.6

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 498百万円 (△54.8%) 26年3月期第3四半期 1,103百万円 (131.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	39.95	—
26年3月期第3四半期	56.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	18,576	15,845	85.5
26年3月期	19,378	15,931	82.4

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 15,883百万円 26年3月期 15,965百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
27年3月期	—	20.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,300	7.7	390	△10.1	600	△49.5	470	△43.3	36.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	13,933,757 株	26年3月期	13,933,757 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	1,206,715 株	26年3月期	1,206,659 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	12,727,068 株	26年3月期3Q	12,727,292 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策等により企業収益が改善し、緩やかな景気回復基調となりましたが、消費税率引き上げにより個人消費が弱含みとなり、円安による原材料の値上り等の影響など、先行き不透明な状況が続いております。

繊維業界におきましては、消費税率引き上げの影響等による消費の低迷や円安に伴う原材料の値上り等により、業界を取り巻く環境は依然厳しい状況が続いております。

このような情勢の中で当社グループは、染色加工事業で培った「感性技術」をベースに、テキスタイル事業と一体となってグローバル展開を図り、安定的・持続的成長を実現することを基本方針とし、差別化加工の開発・提案による売上高の確保、設備投資や省エネ活動等によるコスト競争力の強化を図ってまいりました。

当第3四半期連結累計期間の営業成績は、売上高8億8千8百万円(前年同期比8.9%増)、営業利益5億2千6百万円(前年同期比1.2%減)となりました。営業外収益において、投資事業組合運用益が2億9千4百万円減少したこと等により経常利益6億9千万円(前年同期比31.8%減)、四半期純利益5億8百万円(前年同期比29.4%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

「染色加工事業」は、ウールがトレンドとなったことやニットの受注が好調であったことにより売上高6億3千6百万円(前年同期比5.8%増)、営業利益3億5千万円(前年同期比19.8%増)となりました。品種別売上高は、織物が3億4千万円(前年同期比1.7%増)、ニットが3億9千5百万円(前年同期比10.0%増)であります。

「テキスタイル事業」は、積極的な営業活動により売上高2億4千万円(前年同期比21.3%増)となりましたが、ベトナムでの生産開始に伴う費用等により、営業損失7千6百万円(前年同期は営業損失1千3百万円)となりました。

「不動産事業」は、売上高4億2千1百万円(前年同期比1.2%増)、営業利益2億5千2百万円(前年同期比0.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は、主に現金及び預金、有価証券の減少等により、前連結会計年度と比べ8億1百万円減少し、185億7千6百万円となりました。負債につきましては、主に長期預り保証金の減少等により7億1千5百万円減少し、27億3千万円となりました。純資産につきましては、利益剰余金の減少等により8千5百万円減少し、158億4千5百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月2日に公表いたしました通期の業績予想を修正しております。なお、当該業績予想の修正の詳細につきましては本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が79,813千円減少し、退職給付に係る負債が35,827千円増加、利益剰余金が75,236千円減少しております。なお、損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,058,400	972,823
受取手形及び売掛金	2,044,595	2,920,883
有価証券	4,134,790	2,334,913
完成品	186,208	298,636
仕掛品	283,253	228,829
原材料及び貯蔵品	305,433	335,990
繰延税金資産	136,899	67,098
その他	52,640	95,600
貸倒引当金	△6,818	△6,769
流動資産合計	9,195,404	7,248,007
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,465,683	1,311,556
機械装置及び運搬具(純額)	1,139,643	1,657,798
土地	1,251,180	1,251,456
リース資産(純額)	4,394	3,795
建設仮勘定	260,965	178,468
その他(純額)	100,355	87,153
有形固定資産合計	4,222,222	4,490,228
無形固定資産		
のれん	38,095	9,523
その他	33,082	32,635
無形固定資産合計	71,177	42,159
投資その他の資産		
投資有価証券	4,897,551	5,882,687
長期貸付金	97	—
退職給付に係る資産	572,686	488,754
繰延税金資産	165,154	165,735
その他	255,287	260,112
貸倒引当金	△990	△990
投資その他の資産合計	5,889,786	6,796,300
固定資産合計	10,183,186	11,328,688
資産合計	19,378,590	18,576,695

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	447,440	550,765
短期借入金	63,000	63,000
リース債務	838	838
未払法人税等	188,208	15,648
未払費用	277,931	182,710
役員賞与引当金	12,000	9,000
その他	990,161	720,258
流動負債合計	1,979,580	1,542,222
固定負債		
リース債務	3,775	3,145
退職給付に係る負債	455,894	481,556
長期預り保証金	618,663	279,054
繰延税金負債	318,530	354,561
資産除去債務	63,300	63,300
その他	7,020	7,020
固定負債合計	1,467,182	1,188,637
負債合計	3,446,763	2,730,860
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,124,199	3,124,199
資本剰余金	1,348,828	1,348,828
利益剰余金	11,695,017	11,619,165
自己株式	△1,361,902	△1,361,957
株主資本合計	14,806,142	14,730,235
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,025,289	1,037,627
退職給付に係る調整累計額	133,755	115,614
その他の包括利益累計額合計	1,159,045	1,153,241
少数株主持分	△33,360	△37,641
純資産合計	15,931,827	15,845,835
負債純資産合計	19,378,590	18,576,695

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	8,173,107	8,898,141
売上原価	6,864,388	7,591,521
売上総利益	1,308,719	1,306,620
販売費及び一般管理費	775,297	779,791
営業利益	533,422	526,828
営業外収益		
受取利息	30,748	13,808
受取配当金	96,572	76,905
投資事業組合運用益	347,641	53,442
その他	18,115	26,256
営業外収益合計	493,077	170,412
営業外費用		
支払利息	726	631
売上割引	12,194	2,380
その他	1,001	3,277
営業外費用合計	13,922	6,289
経常利益	1,012,577	690,950
特別利益		
固定資産売却益	1,055	4,480
補助金収入	—	20,000
特別利益合計	1,055	24,480
特別損失		
固定資産処分損	8,483	4,849
固定資産圧縮損	—	4,339
特別損失合計	8,483	9,189
税金等調整前四半期純利益	1,005,149	706,242
法人税等	293,182	202,057
少数株主損益調整前四半期純利益	711,967	504,185
少数株主損失(△)	△8,337	△4,281
四半期純利益	720,304	508,466

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	711,967	504,185
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	391,220	12,337
退職給付に係る調整額	—	△18,141
その他の包括利益合計	391,220	△5,803
四半期包括利益	1,103,187	498,381
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,111,524	502,662
少数株主に係る四半期包括利益	△8,337	△4,281

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	染色加工事業	テキスタイル事業	不動産事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,991,585	1,765,116	416,405	8,173,107	—	8,173,107
セグメント間の内部売上高又は振替高	191,536	2,249	22,325	216,111	△216,111	—
計	6,183,122	1,767,365	438,730	8,389,218	△216,111	8,173,107
セグメント利益又は損失(△)	292,790	△13,117	253,749	533,422	—	533,422

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	染色加工事業	テキスタイル事業	不動産事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,336,281	2,140,503	421,356	8,898,141	—	8,898,141
セグメント間の内部売上高又は振替高	217,521	6,196	21,249	244,967	△244,967	—
計	6,553,803	2,146,700	442,605	9,143,108	△244,967	8,898,141
セグメント利益又は損失(△)	350,801	△76,054	252,081	526,828	—	526,828

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。